

～人的資本経営のための社員のリスキングに向けて～

自社に合った教育体系設計の 考え方と運用法セミナー

半日コース

開催日時

2025年2月7日(金) 13:30～16:30 (受付開始は開講の30分前を目安とします)

会場

各受講企業またはご自宅にて (Web ミーティングシステム「Zoom」を使用)

セミナーのねらい

労働人口の減少等、事業環境が大きく変化するなかで、社員の能力を最大限に活用する『人的資本経営』が注目されていますが、その実現には社員のリスキング(学び直し)が不可欠です。しかしながら、研修担当者からは、以下のような声をよく聞きます。

- 内容が単発的・散発的だったり、特定領域の偏重しがちで、本来教育すべきことが漏れてしまう
- 受講状況が管理しきれず、「全く受講しない人」や「何度も受講する人」がいたりする
- 研修と会社の人事考課(能力評価、コンピテンシー)との整合性がとれていない
- 社員の中で、「自分で勉強する!」という自己啓発の意欲が弱くなっている

場当たりに研修を行っても、効果は期待できず、費用と時間が無駄になります。「誰が」「誰に」「何を」「いつ」「どのように」教育すべきなのか。

本セミナーでは、自社にマッチした教育体系の設計と運用方法を、事例を用いながら解説します。また、ワークシートを用いて、実際に教育体系の組み立てを体験しながら学んでいただきます。

講師

有限会社サンクスマインドコンサルティング
代表取締役

伊藤 弘一氏

1987年 中央大学法学部卒業後、岩谷産業(株)、矢矧コンサルタント(株)、ケイアンドカンパニー(株)を経て、1999年アネスト岩田(株)入社、社長直轄の営業統括(GM)として従事。現在は有限会社サンクスマインドコンサルティング代表取締役社長としてコンサルティングのかたわら、幅広い業界において、営業・プレゼンテーション・人事戦略に関する研修などで活躍中。これまでの経験を活かした、理論だけでなく、実践的な内容が好評を得ている。著書に『商談・接客・人間関係が驚くほどうまくいく話し方133例』(経林書房)がある。



セミナーの主な内容

【1】なぜ、いま社員教育が注目されているのか

- ▶ 社員教育の重要性と問題点
- ▶ 就職・転職についての意識調査から見えるものとは?
- ▶ ポスト・コロナ時代における学び方の変化

【2】教育体系再構築の進め方

ステップ1: 会社の方針や戦略を確認する

- ▶ 「どのような人材を育成するのか」の前提として、会社の方針や戦略を確認します。

ステップ2: 各職種/階層別の使命・役割の明確化

- ▶ 会社の方針/戦略を実現するための「あるべき人材像」を描きます。

ステップ3: 身につけるべきスキルを定義する

- ▶ 「あるべき人材像」に到達するために必要なスキルを体系的に洗い出します。
- ▶ また、各スキルについての具体的な内容と求める水準を定義します。

ステップ4: スキルの身につけ方の決定

- ▶ 各スキルについて、どのような方法で身につけるべきかを決定します。

(例) OJT、社内研修、外部研修、自己啓発等

ステップ5: 教育プログラムの作成

- ▶ 「いつ」「誰に」「誰が」「何を」「どのように」教育するかを決定します。

テクニカルスキル・・・自身の業務遂行能力
コンセプチュアルスキル・・・物事の本質を把握する能力
ヒューマンスキル・・・周りに信頼される能力

受講者の声

・弊社では、教育体制というものが全くなく、今回のセミナーでそもそもの教育体制とは何かが理解できたと感じた。
・教育研修スケジュールの作成方法について改めてしっかりと学ぶことができた。

■参加申込方法(①・②のいずれかよりお申し込みください)

北陸経済研究所 HP の「セミナー・講演会」⇒ 各セミナー ⇒ 「Web でのお申込み」

■参加費(税込)

会員 1名 15,400円
非会員 1名 35,200円

※賛助会員にお申込みいただければ、会員価格でご受講いただけます。

お申込み・詳細はこちらから



■お申込みにあたって

※北陸経済研究所HPの「セミナー・講演会」の「お申し込みの前に必ずご確認ください」をご一読ください。

- ①キャンセルのお申し出は5営業日前までをお願いいたします。以降のキャンセルはご返金致しかねますので、予めご了承ください。ただし当研究所主催の別セミナーへの振り替え受講のお申し込みをお受けいたします。
- ②詳細は受講証、受講案内メールにてご確認ください。
- ③都合により開催の中止、または延期させていただく場合がございます。



主催 一般財団法人 北陸経済研究所 (TEL: 076-433-1134)